



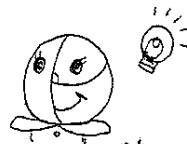
@klr9729n



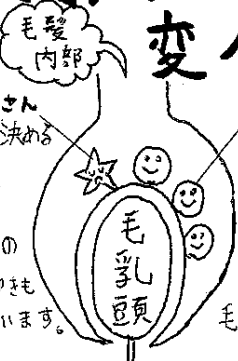
本日は、ご来店
いただき、
ありがとうございます。
ございます。

2017年がスタートして、アツという間に、一ヶ月がすぎました。2月は、28日しかないので、また、アツという間にすぎますね。
最近、インフルエンザが流行しているみたいなので、みな様も、気を付けて下さい。さて、年を重ねると、髪や頭皮の悩みが、色々とでてきますよね...
そこで今月は「大人の髪の変化の仕組み」についてお伝えしていきます。2月のといえば、バレンタインデー♡今月の担当は、チョコ大好きな仲野です。よろしくお願します。

知っておくべき 大人の髪!! 変化の仕組み



メラノサイトは毛髪の色を決めるメラニン色素をつくり出します。加齢により、このメラノサイトの働きが弱くなってしまう。



毛母細胞は細胞分裂を繰り返して、毛髪構造を作りますが、その働きが弱まると、毛髪は細くなります。

- 加齢により、毛髪内で起こることも、
① 毛乳頭が毛細血管から栄養を受け取る
② 毛乳頭が栄養を毛球内の毛母細胞に渡す。
③ 栄養を得た毛母細胞が細胞分裂を繰り返して角化することで出来上がります。

年を重ねると、この毛母細胞の働きが弱まってしまうのです...

ハリコシがなくなる

毛母細胞などの活動が弱まることで、髪が細くなり、ハリコシも低下。毛髪密度も低下します。さらに高齢になると、毛髪の主成分、ケラチタンタンパク質をつくるアミノ酸量が減少し、強度が落ちてしまいます。

男小生は20代後半
女性生は30代後半
から細くなる傾向。

毛髪さん

白髪

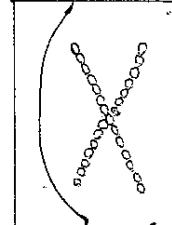
まだナゾがいっぱいあります。

メラノサイトの働きが弱まったり、消失したりするとメラニン色素がつかれなくなり毛髪は白髪に...メラノサイトがメラニン色素をつくらなくなる原因は、完全に解明されていませんが、遺伝・生活習慣・病気・ストレスなどの要因が影響していると言われています。

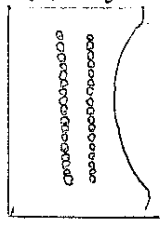
クセが強くなる、うねる

毛髪には、コルテックス細胞がつまっています。クセ毛の場合、クセの内側には、コルテックス細胞が平行に集まっているのに対し、クセ毛の外側には、スパイラル状に、おじれた状態で詰まっています。加齢により、このような偏りが生じることがあります。

クセの外側
コルテックスが傾いていたり、ゆがんだりしている。



クセの内側
コルテックスが平行にピシッと並んでいる。



うるおいやツヤ感がなくなる

なめらかなキ指通りや、ツヤ感を向上させてくれる18MEA(キューティクルの外側に99%ある、たんぱく質の一種)が、加齢とともに消失。毛髪表面のバリア機能が低下し、タンパク質などが流出しやすくなります。

